東京都立葛飾総合高等学校　令和5年度　家庭基礎　年間授業計画

教　科：　家庭　　科　目：　家庭基礎　　単位数：　2　単位
対象学年組：第　1 学年　A 組～　E 組
教科担当者：（A組：丸橋・高田）（B組：丸橋・高田）（C組：丸橋・高田）（D組：丸橋・高田）（E組：丸橋・大橋）
使用教科書：（ 家庭基礎 「自立・共生・創造」東京書籍　　）

教科　家庭　　の目標：

【知識及び技能】　生涯と生活を総合的に捉え家族や家庭と社会の関連などを理解し主体的な生活者としての技能を身に付ける。
【思考力、判断力、表現力等】　生活課題を設定し解決策や実践を行いその考察に基づき論理的に表現するなどして課題解決能力を身に付ける。
【学びに向かう力、人間性等】　よりよい社会の構築に参加意欲をもち家庭地域生活を主体的に創造しようとする実践的態度を養う。

科目　家庭基礎　　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
人の一生と家族・家庭及び福祉，衣食住，消費生活・環境などについて，生活を主体的に営むために必要な基礎的な理解を図るとともにそれらに係る技能を身に付けるようにする。	家庭や地域及び社会における生活の中から問題を見いだして課題を設定し，解決策を構想し，実践を評価・改善し，考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなど，生涯を見通して課題を解決する力を養う。	様々な人々と協働し，よりよい社会の構築に向けて，地域社会に参画しようとするとともに，自分や家庭，地域の生活の充実向上を図ろうとする実践的な態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当時数
1学期	生涯を見通し人生をつくる	・男女が協力して家庭を築くことの意義や、家庭の機能の変化や現代の家族の特徴、社会制度としての家族について考える。PCを利用した調査を行う。	指導内容を理解し考え取り組んでいるか。 【知識・技能】 知識、技術の習得度　考査　PCの活用 【思考・判断・表現】 レポート・ワークシート提出物　考査 【主体的に学習に取り組む態度】 出席状態　取り組みの姿勢 レポート・ワークシート提出物 を評価。	○	○	○	8
	子どもと共に育つ	・保育について基礎的な事項を理解し、これから大人として子どもと関わっていく理解や技能を学ぶ。	指導内容を理解し考え取り組んでいるか。 【知識・技能】 知識、技術の習得度　考査　PCの活用 【思考・判断・表現】 レポート・ワークシート提出物　考査 【主体的に学習に取り組む態度】 出席状態　取り組みの姿勢 レポート・ワークシート提出物 を評価。	○	○	○	8
	住生活をつくる	・快適な住生活について考える。PCを利用した調査を行う。 ・住居の機能、安全性や住生活と健康安全に関する基礎的な知識を身につける。	指導内容を理解し考え取り組んでいるか。 【知識・技能】 知識、技術の習得度　考査　PCの活用 【思考・判断・表現】 レポート・ワークシート提出物　考査 【主体的に学習に取り組む態度】 出席状態　取り組みの姿勢 レポート・ワークシート提出物 を評価。	○	○	○	7
	期末考査			○	○		1
2学期	衣生活をつくる	・刺し子の実習を実施し、基本的な裁縫技術について学ぶ。 ・被服の機能、着用目的、被服材料の性能などと関連させた選択や管理ができるようにする。	指導内容を理解し考え取り組んでいるか。 【知識・技能】 知識、技術の習得度　考査　PCの活用 【思考・判断・表現】 レポート・ワークシート提出物　考査 【主体的に学習に取り組む態度】 出席状態　取り組みの姿勢 レポート・ワークシート提出物 を評価。	○	○	○	12
	超高齢社会を共に生きる 共に生き，共に支える	・家庭機能の変化や現代の家族の特徴、社会制度について考える。様々な人々と協働し，よりよい社会の構築に向けて，自分や家庭，地域の生活の充実向上を図ろうとする実践的な態度を養う。	指導内容を理解し考え取り組んでいるか。 【知識・技能】 知識、技術の習得度　考査　PCの活用 【思考・判断・表現】 レポート・ワークシート提出物　考査 【主体的に学習に取り組む態度】 出席状態　取り組みの姿勢 レポート・ワークシート提出物 を評価。	○	○	○	4
	食生活をつくる	・健康な身体を作るために必要な栄養素を知る。PCを利用した栄養計算、調査を行う。 ・学び得た知識を家庭での食生活に実践する。食品の選択や調理、管理ができるようにする。	指導内容を理解し考え取り組んでいるか。 【知識・技能】 知識、技術の習得度　考査　PCの活用 【思考・判断・表現】 レポート・ワークシート提出物　考査 【主体的に学習に取り組む態度】 出席状態　取り組みの姿勢 レポート・ワークシート提出物 を評価。	○	○	○	12
	期末考査			○	○		1
3学期	経済生活を営む	・18歳成人に向けて生活経営の見方・考え方を働かせ，実践的・体験的な学習を通し主体的に家庭経済生活を創造する能力を育成。	指導内容を理解し考え取り組んでいるか。 【知識・技能】 知識、技術の習得度　考査　PCの活用 【思考・判断・表現】 レポート・ワークシート提出物　考査 【主体的に学習に取り組む態度】 出席状態　取り組みの姿勢 レポート・ワークシート提出物 を評価。	○	○	○	6
	持続可能な生活を営む	・持続可能な社会を構築していくために，何ができるか考えて実践しようとする。PCを利用した調査を行う。	指導内容を理解し考え取り組んでいるか。 【知識・技能】 知識、技術の習得度　考査　PCの活用 【思考・判断・表現】 レポート・ワークシート提出物　考査 【主体的に学習に取り組む態度】 出席状態　取り組みの姿勢 レポート・ワークシート提出物 を評価。	○	○	○	6
	これからの生活を創造する	・人生の目標を達成し，自分らしい生活が実現できるよう，各ライフステージの課題や生活資源，資産運営、リスク管理について振り返りながら生活設計ができるようになる。PCを利用した調査発表を行う。	指導内容を理解し考え取り組んでいるか。 【知識・技能】 知識、技術の習得度　考査　PCの活用 【思考・判断・表現】 レポート・ワークシート提出物　考査 【主体的に学習に取り組む態度】 出席状態　取り組みの姿勢 レポート・ワークシート提出物 を評価。	○	○	○	4
	期末考査						1
							合計 70